

1. 就学前の教育・保育の一体的提供(幼保一体化)の推進

担当	子ども・若者政策課 幼児課 幼児施設課
----	---------------------------

幼保一体化(認定こども園)の推進により、
 ①子どもたちに、質の高い就学前の教育・保育を提供します。
 ②地域の子育て支援を充実します。
 ③認定こども園、幼稚園および保育所(園)や就学前教育と小学校教育との円滑な接続を推進します。

Ⅰ計画と実績

(単位:①人,③箇所)

区分		参考	計画期間					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	
①保育実践交流 研修の実施	計画値 (受講者数)	継続実施	60	継続実施				
	実績値 (受講者数)	70	69					
	増減	4	9	—	—	—	—	
②乳幼児教育・ 保育カリキュラム (共通カリキュラム) の推進	計画	全所(園) で実施・検 討	全所(園) で実施	継続実施				
	実績	改訂・検証	実践・検証					
	増減	—	—	—	—	—	—	
③幼保一体化 (認定こども園 化)の実施	計画値 (開園数)	2	3	1	1	実施検討		
	実績値 (開園数)	2	3					
	増減	0	0	△1	△1	—	—	

R2年度の 計画進捗の状況等	①就学前教育・保育研究会に組み入れ、実践交流を実施した。
	②スタートカリキュラムについて、実践・検証を行った。
	③計画通り実施した。(令和2年4月1日開園:玉川こども園、常盤こども園、老上こども園)

2. 就学前の教育・保育

(1) 就学前の教育・保育(保育認定)

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

児童福祉法に基づき、保護者が就労等により家庭で保育をすることができない乳幼児に対して、就学前の教育、保育を実施します。

【R2.4月現状】認定こども園21施設(公立8施設、私立13施設)、認可保育所(園)15施設(公立3施設、私立12施設)、小規模保育施設18施設、家庭的保育事業5施設、計画対象認可外保育施設2施設

Ⅰ計画と実績(量の見込み)

(単位:人, 実績値:各年4月1日現在)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
0~2歳 (3号保育認定)	計画値 (量の見込)	1,594	1,858	1,918	1,978	1,986	1,978
	実績値 (申込数)	1,584	1,616	1,644			
	増減	△ 10	△ 242	△ 274	△ 1,978	△ 1,986	△ 1,978
3~5歳 (2号保育認定)	計画値 (量の見込)	2,347	2,096	2,198	2,275	2,241	2,230
	実績値 (申込数)	2,382	2,490	2,549			
	増減	35	394	351	△ 2,275	△ 2,241	△ 2,230
【学校教育の利用 希望が強い児童】3~5歳 (2号保育認定)	計画値 (量の見込)	—	383	378	369	364	363
	実績値 (申込数)	—	—	—			
	増減	—	△ 383	△ 378	△ 369	△ 364	△ 363
合計	計画値 (量の見込)	—	4,337	4,494	4,622	4,591	4,571
	実績値 (申込数)	—	4,106	4,193	0	0	0
	増減	—	△ 231	△ 301	△ 4,622	△ 4,591	△ 4,571

Ⅱ計画と実績(確保方策)

(単位:人, 実績値:各年4月1日現在)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
0~2歳 (3号保育認定)	計画値 (確保方策)	1,649	1,755	1,991	1,991	1,991	1,991
	実績値 (定員)	1,606	1,771	2,013			
	増減	△ 43	16	22	△ 1,991	△ 1,991	△ 1,991
3~5歳 (2号保育認定)	計画値 (確保方策)	2,352	2,417	2,726	2,748	2,748	2,748
	実績値 (定員)	2,204	2,446	2,734			
	増減	△ 148	29	8	△ 2,748	△ 2,748	△ 2,748
合計	計画値 (確保方策)	4,001	4,172	4,717	4,739	4,739	4,739
	実績値 (定員)	3,810	4,217	4,747	0	0	0
	増減	△ 191	45	30	△ 4,739	△ 4,739	△ 4,739

※確保方策(実績値)には、計画対象の認可外保育施設分(保育認定相当分)が含まれます。

量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込みと確保方策の差	実績値	—	111	554	0	0	0

R2年度の計画進捗の状況等	<p>量の見込みについては、0～2歳児、3～5歳児ともに申込が増加したが、計画値を231人下回った</p> <p>確保方策については、実績値(定員)が計画値に対して45人上回った。</p> <p>量の見込み(申込数)と確保方策(定員)の差については、計画値では量の見込みが165人多い予定であったが、量の見込みの実績値が計画値を下回ったことや確保方策の実績値が計画値を上回ったことにより、実績値では確保方策が111人多い結果となった。</p>
---------------	---

(2)就学前の教育・保育(教育標準時間認定等)

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

学校教育法等に基づき、就学前の幼児に対して、幼児期の学校教育を実施します。
【R2.4現状】認定こども園21施設(公立8施設、私立13施設)、幼稚園5施設(公立2施設、私立3施設)

¶計画と実績(量の見込み)

(単位:人,実績値:各年4月1日現在)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
3歳～5歳 (1号教育標準時間認定)	計画値 (量の見込)	1,813	1,677	1,516	1,353	1,335	1,327
	実績値 (申込数)	1,690	1,535	1,443			
	増減	△ 123	△ 142	△ 73	△ 1,353	△ 1,335	△ 1,327

※量の見込みについては、教育標準時間を利用する保育認定対象者が含まれます。

※確保方策(実績値)には、計画対象の認可外保育施設分(教育標準時間認定相当分)が含まれます。

¶計画と実績(確保方策)

(単位:人,実績値:各年4月1日現在)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
3歳～5歳 (1号認定【子ども・子育て支援法上の特定教育・保育施設】)	計画値 (確保方策)	—	1,540	1,567	1,515	1,515	1,515
	実績値 (定員)	—	1,495	1,566			
	増減	—	△ 45	△ 1	△ 1,515	△ 1,515	△ 1,515
3歳～5歳 (1号認定【私学助成の幼稚園】)	計画値 (確保方策)	—	575	815	815	815	815
	実績値 (定員)	—	575	815			
	増減	—	0	0	△ 815	△ 815	△ 815
合計	計画値 (確保方策)	—	2,115	2,382	2,330	2,330	2,330
	実績値 (定員)	—	2,070	2,381	0	0	0
	増減	—	△ 45	△ 1	△ 2,330	△ 2,330	△ 2,330

¶量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込みと確保方策の差	実績値	—	535	938	0	0	0

R2年度の計画進捗の状況等	<p>量の見込みについては、申込が減少したことから、計画値を142人下回った。 確保方策については、実績値(定員)が計画値に対して45人下回った。 量の見込み(申込数)と確保方策(定員)の差については、計画値では確保方策が438人多い予定であったが、確保方策の実績値が計画値を下回った人数以上に量の見込みの実績値が計画値を下回ったことにより、実績値では確保方策が535人多い結果となった。</p>
---------------	--

3. 地域子ども・子育て支援事業

①地域子育て支援拠点事業

担当	子育て相談センター
----	-----------

◇つどいの広場
 子育て親子が気軽に集い、子どもの成長や健康などの育児について語り合い、相談や交流するための場を提供します。(対象年齢:3歳未満)【R2.4現状】市内 1箇所

◇地域子育て支援センター
 子育ての不安感・負担感の解消や、家庭の養育力の向上を図るため、保育所(園)を活用し、施設の開放、育児相談、イベントの開催、園児との交流、情報提供を行います。(対象年齢:就学前)【R2.4現状】市内 2箇所

◇子育て支援センター
 子育て支援の総合的な拠点として、親子が遊びながら交流できる居場所の提供、子育て相談、子育て支援に関する幅広い情報の一元化と提供、子育て支援に関わる方のネットワークの構築、人材育成等を実施します。(対象年齢:就学前)
 【R2.4現状】市内 1箇所

◇子育て支援拠点施設(ミナクサ☆ひろば)
 子育て支援の総合的な拠点として、子育て相談センターや他の子育て支援施設、地域の子育て資源との連携・支援を行います。また、子どもとその保護者の交流の場の提供や子育ての相談の実施、子育てに関する情報発信などを行い、保護者の子育ての不安解消につなげます。(対象年齢:小学3年生まで)【R2.4現状】市内 1箇所

¶計画と実績(量の見込み)

(単位:人日)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込)	79,200	85,821	98,602	97,565	97,121	96,920
実績値 (延べ利用者数/年)	75,392	48,569				
増減	△ 3,808	△ 37,252	△ 98,602	△ 97,565	△ 97,121	△ 96,920

¶計画と実績(確保方策)

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (延べ利用者数/年)	87,515	86,676	129,898	129,898	129,898	129,898
実績値 (延べ利用者数/年)	87,515	86,676				
増減	0	0	△ 129,898	△ 129,898	△ 129,898	0

¶量の見込みの実績値(延べ利用者数)と確保方策の実績値(延べ利用可能数)の差

区分	実績値	参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込みと確保方策の差		12,123	38,107	0	0	0	0

R2年度の計画進捗の状況等

量の見込みについては、実績値が計画値に対して△37,252となった。確保方策については、実績値は計画値どおりとなった。
 量の見込みの実績値と確保方策の実績値の差については、+38,107となった。
 この理由は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設を4月、5月と休館したことや、緊急事態宣言の発令や感染防止の観点から施設利用を控える方がおられたためと推測される。

②利用者支援事業

担当	幼児課 子育て相談センター
----	------------------

子どもおよびその保護者や妊娠している方等が、認定こども園、幼稚園および保育所での教育・保育や、一時預かり、児童育成クラブ等の地域子ども・子育て支援事業等の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所での情報提供や必要に応じた相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を行います。
【R2.4現状】利用者支援員12人を子育て相談センターに、1人を幼児課に1人をミナクサ☆ひろばに配置。

①計画と実績

(単位:①人 ②箇所)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
①人員配置数	計画値 (量の見込・確保方策)	6	14	15	15	15	15
	実績値 (量の見込・確保方策)	6	14				
	増減	0	0	△ 15	△ 15	0	0
②設置数	計画値 (量の見込・確保方策)	2	3	4	4	4	4
	実績値 (量の見込・確保方策)	2	3				
	増減	0	0	△ 4	△ 4	△ 4	0

R2年度の計画進捗の状況等	計画どおり実施した。(令和2年度より、子育て相談センターに12人、幼児課に1人、ミナクサ☆ひろばに1人配置。)
---------------	---

③放課後児童健全育成事業(児童育成クラブ)・放課後子ども教室

担当 子ども・若者政策課

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため児童育成クラブ「のびっ子」を開設します。(対象年齢:小学生)また、新・放課後子ども総合プランにおける一体型の児童育成クラブおよび放課後子ども教室の実施を進めます。

【R2.4現状】

・児童育成クラブ 公設民営/14箇所、定員1,200人(指定管理者による管理運営)

・児童育成クラブ 民設民営/18箇所、定員 766人

計 32箇所、定員1,966人

・放課後子ども教室/1教室

Ⅰ計画と実績(量の見込み)

(単位:人,実績値:各年4月1日現在)

区分	参考	計画期間					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (申込数)	1年生	—	643	662	724	719	710
	2年生	—	529	595	612	669	665
	3年生	—	419	448	504	518	566
	4年生	—	223	258	276	310	319
	5年生	—	90	101	117	125	140
	6年生	—	48	46	52	60	64
	計	1,781	1,952	2,110	2,285	2,401	2,464
実績値 (申込数)	1年生	572	626	581			
	2年生	495	535	566			
	3年生	360	408	417			
	4年生	198	240	219			
	5年生	96	75	63			
	6年生	35	18	26			
	計	1,756	1,902	1,872	0	0	0
増減	△ 25	△ 50	△ 238	△ 2,285	△ 2,401	△ 2,464	

Ⅰ計画と実績(確保方策)

(単位:①人 ②箇所 実績値:各年4月1日現在)

区分	参考	計画期間					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
①計画値(定員)	1,818	1,998	2,198	2,318	2,478	2,518	
①実績値(定員)	1,728	1,966	2,096				
増減	△ 90	△ 32	△ 102	△ 2,318	△ 2,478	△ 2,518	
②計画値(設置数)	—	33	38	41	45	46	
②実績値(設置数)	—	32	34				
増減	—	△ 1	△ 4	△ 41	△ 45	△ 46	

Ⅰ量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差

区分	参考	計画期間					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込みと確保方策の差	実績値	△ 28	64	224	0	0	0

R2年度の計画進捗の状況等
 量の見込みは実績値が計画値に対し△50となった。この理由は新型コロナウイルス感染症の影響などにより利用が減少したことによるものと推測される。確保方策については、定員、設置数ともに計画値より下回ったが、量の見込みに対応できる定員確保は行うことができた。

④時間外保育事業(延長保育事業)

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

勤労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間(11時間)を超えて保育を行います。(対象年齢:0歳児~5歳児)
【現状(R2.4)】認定こども園15施設(公立2施設、私立13施設)、認可保育所15施設(公立3施設、私立12施設)小規模保育事業(18施設)にて実施。

①計画と実績

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込・確保方策)	2,321	2,385	2,471	2,542	2,525	2,514
実績値 (実利用者数/年)	2,940	2,078				
増減	619	△ 307	△ 2,471	△ 2,542	△ 2,525	△ 2,514

R2年度の計画進捗の状況等
実績値が計画値に対して△307となった。この理由は新型コロナウイルス感染症の影響などにより利用が減少したものと推測される。

⑤一時預かり事業

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

保護者の急な用事や短期のパートタイム等、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった子どもを、認定こども園、幼稚園および保育所(園)、その他の場所において一時的に預かり、必要な保育を行います。(対象年齢:0歳~5歳児)
【現状(R2.4)】認定こども園20施設(公立8施設、私立12施設)、幼稚園3施設(私立3施設)、私立保育園3施設その他、小規模保育事業(10施設)・認可外保育施設(12施設)にて実施。

①計画と実績

(単位:人日)

区分	参考	計画期間					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
①幼稚園等	計画値 (量の見込・確保方策)	15,600	24,395	24,020	23,462	23,127	23,010
	実績値 (延べ利用者数/年)	22,558	30,943				
	増減	6,958	6,548	△ 24,020	△ 23,462	△ 23,127	△ 23,010
②保育所等	計画値 (量の見込・確保方策)	12,264	6,869	6,779	6,662	6,625	6,597
	実績値 (延べ利用者数/年)	9,367	6,460				
	増減	△ 2,897	△ 409	△ 6,779	△ 6,662	△ 6,625	△ 6,597

R2年度の計画進捗の状況等
①実績値(延べ利用者数/年)が計画値に対して+6,548となった。これは幼稚園やこども園において、教育認定を受けている子どもの教育標準時間を超えた預かり保育の需要が増えていることによるものである。
②実績値(延べ利用者数/年)が計画値に対して△409となった。これは保育所等の整備を通じて保育定員の増を継続的に図ってきた中で、保育認定を受けているものの保育所等に入所できなかった利用者が保育所等に入所できるようになったことや、新型コロナウイルス感染症の影響などにより一時預かりの利用者が減となったことによるものと推測される。

⑥病児保育事業(病児・病後児保育事業)

担当	子ども・若者政策課
----	-----------

急な病気で集団保育が難しく保護者の方が仕事で忙しいときなどに、保育士や看護師がいる専用施設で一時的に児童を預かり、保育・看護を行います。(対象年齢:6か月～小学3年生)
 【R2.4現状】2箇所(病児保育室オルミス:定員4名、陽だまり:定員4名)

¶計画と実績(量の見込み)

(単位:人日)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込)	2,050	1,216	1,199	1,180	1,172	1,166
実績値 (延べ利用者数/年)	1,140	260				
増減	△ 910	△ 956	△ 1,199	△ 1,180	△ 1,172	△ 1,166

¶計画と実績(確保方策)

(単位:①人日 ②箇所)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
①計画値 (延べ利用者数/年)	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080
①実績値 (延べ利用者数/年)	2,080	2,080				
増減	0	0	△ 2,080	△ 2,080	△ 2,080	△ 2,080
②計画値 (実施箇所数)	—	2	2	2	2	2
②実績値 (実施箇所数)	—	2				
増減	—	0	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2

¶量の見込みの実績値(延べ利用者数)と確保方策の実績値(延べ利用可能数)の差

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込みと確保方策の差 実績値	940	1,820	0	0	0	0

R2年度の計画進捗の状況等	実績値が計画値に対し△956となった。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言の発令で在宅勤務が増えたことや感染防止の観点から施設利用を控える方がおられたことによるものと推測される。
---------------	--

⑦子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)

担当	家庭児童相談室
----	---------

◇短期入所生活援助(ショートステイ)事業
 保護者の病気等の理由により、子どもを家庭で養育できないとき、児童養護施設等で7日の範囲内で子どもを預かり養育します。(対象年齢:0歳~18歳未満)
 【R2.4現状】市内:認可外保育施設 1箇所、ファミリーホーム 1箇所、市外:児童養護施設 1箇所
 ◇夜間養護(トワイライトステイ)事業
 保護者が一時的に養育困難となった場合で市が必要と認めたととき、平日の夜間や休日等に市の指定する施設で一時的に子どもを預かり養育します。
 【R2.4現状】市内:認可外保育施設 2箇所、ファミリーホーム 1箇所

¶計画と実績

(単位:人日)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込・確保方策)	184	175	184	194	204	215
実績値 (延べ利用日数/年)	191	121				
増減	7	△ 54	△ 184	△ 194	△ 204	△ 215

R2年度の計画進捗の状況等	継続利用者の減少等により、実績値が計画値に対し△54となった。また前年度はトワイライトステイの利用が多く、前年度の実績値と比べても利用は減少している。
---------------	---

⑧子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

担当	子育て相談センター
----	-----------

認定こども園、幼稚園および保育所、児童育成クラブ等への送迎サービスを中心とした、子育て援助を行う提供会員とそのサービスを受ける利用会員のコーディネートを行います。(対象年齢:3カ月~小学6年生)
 【現状】<令和2年度実績>
 登録者数…依頼会員:1,513名、提供会員:245名、両方会員:50名

¶計画と実績

(単位:人日)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込・確保方策)	4,182	3,424	3,490	3,550	3,579	3,594
実績値 (延べ利用者数/年)	2,914	2,117				
増減	△ 1,268	△ 1,307	△ 3,490	△ 3,550	△ 3,579	△ 3,594

R2年度の計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して△1,307となった。 この理由は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発出された緊急事態宣言によって、保育所(園)や学童、習い事等が休業となり、ファミリー・サポート・センターを利用する機会が減少したためと推測される。
---------------	--

⑨養育支援事業・要保護児童等に対する支援に資する事業

(養育支援ヘルパー事業、要保護児童対策地域協議会)

担当	家庭児童相談室
----	---------

◇養育支援ヘルパー派遣事業
 保護者の養育を支援する必要がある家庭、保護者の監護が不適切な家庭に対し、家事育児のヘルパーを派遣します。(対象年齢:0~5歳児)
 【R2.4現状】民間ヘルパー事業所2箇所へ委託。
 ◇要保護児童対策地域協議会
 虐待を受けている子どもを始めとする要保護児童や支援の必要な児童等の早期発見や適切な保護を図るため、要保護児童対策地域協議会を設置運営します。(対象年齢:0~18歳未満)
 【R2年度現状】代表者会議2回、実務者会議12回、個別ケース検討会議203回

¶計画と実績

(単位:①人日 ②件)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
①ヘルパー延べ利用者数	計画値 (量の見込・確保方策)	652	771	816	864	915	969
	実績値 (延べ利用者数)	512	240				
	増減	△ 140	△ 531	△ 816	△ 864	△ 915	△ 969
②児童虐待相談対応件数	計画値 (量の見込・確保方策)	653	1,149	1,249	1,349	1,449	1,549
	実績値 (対応件数)	1,149	1,396				
	増減	496	247	△ 1,249	△ 1,349	△ 1,449	△ 1,549

R2年度の計画進捗の状況等	①転出や措置入所等により、利用者が前年の半数ほどになり、実績値が計画値に対し△531となった。 ②虐待相談件数について年々増加傾向にあるが、実績値が計画値に対し、+247となった。
---------------	---

⑩妊婦に対して健康診査を実施する事業(妊婦健診事業)

担当	子育て相談センター
----	-----------

安心して妊娠・出産ができるよう、妊婦健康診査費を公費負担助成し、妊婦の健康管理の充実および経済的負担の軽減を図ります。(対象:すべての妊婦) ※一人当たりの助成上限額…94,560円

¶計画と実績

(単位:人)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込・確保方策)		1,297	1,255	1,272	1,256	1,264	1,261
実績値 (妊婦健診受診券発行者数/年)		1,275	1,267				
増減		△ 22	12	△ 1,272	△ 1,256	△ 1,264	△ 1,261

R2年度の計画進捗の状況等	計画通り実施した。
---------------	-----------

⑪乳児家庭全戸訪問事業

(すこやか訪問事業、養育支援訪問事業)

担当	子育て相談センター
----	-----------

◇すこやか訪問事業
 法定事業として生後4か月までの乳児のいる家庭に助産師または保健師が、市独自事業として生後6か月頃に保育士が訪問し、発育・発達状況の確認と育児相談を行い、子育て支援に関する情報提供を行います。また、全数訪問することで育児支援の必要なケースを早期発見し、適切な子育て支援サービスにつなげます。(対象年齢:出生～生後1歳)
 ◇養育支援訪問事業
 保護者の養育を支援することが特に必要と認められる児童もしくは不適切な養育状況にある保護者、または出産後の養育について出生前より支援が必要と認められる妊婦に対し、保健師が訪問し、養育に関する相談、指導、助言を行います。

¶計画と実績

(単位:①人②人口)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
①すこやか訪問事業	計画値 (量の見込・確保方策)	1,238	1,219	1,236	1,220	1,228	1,225
	実績値 (訪問者数/年)	1,127	1,033				
	増減	△ 111	△ 186	△ 1,236	△ 1,220	△ 1,228	△ 1,225
②養育支援訪問事業	計画値 (量の見込・確保方策)	169	184	182	179	178	177
	実績値 (延べ訪問者人数/年)	254	199				
	増減	85	15	△ 182	△ 179	△ 178	△ 177

R2年度の計画進捗の状況等
 ①令和2年度はコロナの感染を心配し訪問を断るケースが多かったため実績値が計画値に対し△186となった。
 ②令和2年度の前半は、コロナ感染を懸念され訪問ではなく電話対応を望まれるケースが見受けられ、前年度より訪問件数は減少したものの、実績値は計画値に対して+15となった。

⑫多様な主体の参入促進事業

担当	幼児課
----	-----

小規模保育事業、特定教育・保育施設への民間事業者の参入促進の調査研究、多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等への設置、運営を促進します。(巡回指導員の配置)

¶計画と実績

(単位:人)

区分		参考	計画期間				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込・確保方策)		1	2	2	2	2	2
実績値 (巡回指導員配置数)		1	2				
増減		0	0	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2

R2年度の計画進捗の状況等
 計画通り巡回指導員を配置し、保育施設全体の質の向上を図った。

⑬実費徴収に係る補足給付事業

担当	幼児課
----	-----

特定教育・保育施設等における保育料以外の実費徴収費用(教材費、行事費、給食費等)について、低所得世帯の負担軽減を図るため、国の示す基準に基づき、費用の一部を補助します。

¶計画と実績

(単位:件)

区分	参考	計画期間				
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画値 (量の見込・確保方策)	24	73	96	96	96	96
実績値 (給付件数/年)	68	37				
増減	44	△ 36	△ 96	△ 96	△ 96	△ 96

R2年度の 計画進捗の状況等	対象世帯が少なく、申請数が計画値を下回ったものと推測される。
-------------------	--------------------------------